

あそび だより



2025年9月号
あそびの杜保育園



園長 杉浦 昌代 言っても仕方がないのだから「暑い」を封印しようと毎日思っていますが、暑い！！8月が終わるといよいよ大きい組の子ども達は運動会にお泊り保育…と続きます。子ども達の心とからだの体力が求められる季節です。とはいえ、時が来たから急に何とかなるものではなく「積み重ね」により身につくことばかり。夏前の戸外を動き回れる季節も短くなり、運動会前「秋口」と言われている季節もほとんどありません。子ども達が戸外でたくさん歩いたり運動したりするのにちょうどよい「気候」が本当に短くなりました。乳児棟の子ども達はからだが小さいのですから、もっと用心が必要です。いったい何月が「たくさん動いたからちょっと汗ばんだね」という運動に適した時期なのでしょう。嘆いても仕方がない。どんな気候でも元気に過ごせるからだ作りが大切ですね。

主任 鈴木 祐子

私の住んでいる地域は浜なしの産地になっていて、毎年8月中旬頃から浜なし直売所での販売が始まります。浜なしの中でも大きさや種類がいろいろあります。どれもみずみずしく甘くておいしいので毎年買いにいらしています。

梨やぶどうが出てくると「もう秋だなあ」と感じます。が、今年は全然気温が下がらないですね…10月までこの暑さが続くとか。秋はおいしいものがたくさんありますが、秋の味覚を楽しんでいるのに外は暑いままという状態になってしまうのでしょうか。生活も保育も今まで通りにいかないことが増えていると感じています。

9月の予定

- 12日 引き渡し訓練
- 15日 敬老の日
- 23日 秋分の日
- 26日 誕生会



10月の予定

- 4日 運動会
(11日予備日)
- 13日 スポーツの日
- 24・25日
4歳児お泊り保育
- 29日 誕生会

てまり組
毎日、とても暑い日



が続いていますね。てまり組さんは体調の面もあり、プール三昧とはいきませんが、その分室内でもビニール袋に水を入れて水の感触を楽しんだり、ボールの中に入れた氷を触ってみたりと様々な感触に触れて遊びました。何度も触れて楽しむ子もいれば、冷たさにびっくりしている子もいて色々な反応がありました！まだまだ色々な感触あそびを楽しんでいきたいです。

おてだま組



今月は様々な素材を使った感触遊びを楽しみました。小麦粉・片栗粉を使った遊びでは、粉のフワフワとした感触を味わったあとは水をあわせてドロドロ、ベトベト、コネコネ…変化する様子も楽しみました。えのぐも手指腕足を使ってダイナミックに遊び、まざって変化する色、トロトロとした感触を楽しみました。慣れない遊びにちょっぴりドキドキする姿も見られました。これからいろいろな素材に触れていきたいです。

おはじき組



9月になり、涼しくなってきたら外に出て楽しみたいと思っています。…が、まだまだ暑い日々が続くそうなので、プール遊びを楽しめそうです。その日の気候で楽しい活動をしていけたら…と思います。自分の主張もしながらお友だちとのやりとりも楽しむ姿が多くみられるようにしたいなと思っています。

かざぐるま組



まだまだ暑い日が続きますね。毎日のプールあそびがかかせませんが、室内では感触あそびや絵の具などを使った製作を楽しんでいます。またごっこあそびもやりとりが徐々に広がってきて楽しむ姿がみられます！絵本にも興味があって「これ読んで〜！」と繰り返し絵本を見聞かしています。今月も子どもたちのワクワクするような活動と一緒に楽しみたいと思います♪

こま組



毎年、少しずつ夏が長くなり、9月になってもプールはまだはいれそうです。この夏はプールにたくさん入り、「できなかったことができた」という経験をみんなができて、自信につながりました。次はいよいよ運動会です。どんな成長をみせてくれるか楽しみにしています。こま組になり半年になります。「自分でできることはやる」ぜひご家庭でもこれはと決めて、取り組んで頂けたらと思います。

めんこ組



この夏は虫や植物のお世話に目覚めためんこ組。「どうして?」「なんで?」だけでなく「〇〇だから〇〇なんだよ」と自分の知っている事をお友達に教える姿も見られました。9月の1ヶ月は運動会やお泊り保育を見据えての活動が増えていきます。1人1人の力がどこまで発揮できるか、園でも工夫していきます。ご家庭でも子ども達の出来る事をどんどんやらせてあげてください。

たけうま組



まだまだ暑い日が続いていますね。子どもたちも日々元気に過ごしていますが、その中で体調を崩す子もいるため、引き続き気をつけていけたらと思っています。9月に入り運動会まで残り1ヶ月を切りました。日々活動の中で子どもたちも自分の得意なことを伸ばし、苦手に思っていることにもチャレンジしていきながら、運動会までみんなで頑張っていこうと思います。



9月給食だより



日中は、まだまだ夏のように暑い日もあり、気温からは季節の移り変わりは感じられませんね。しかし、スーパーなどには秋の食材が並びはじめました。そうです、食欲の秋の到来です！秋刀魚（ちょっと高いけど）に芋栗南瓜、きのこ類においしい果物たち！夏の日差しをたくさん受けて実った秋の作物は栄養満点です。

運動の秋でもありますので、旬の野菜やフルーツをしっかり食べてからだを動かし、エネルギー補給できるように献立を工夫してみましょう！



柿を食べると医者いらす！？

秋の果物の代表のひとつである柿。「柿が赤くなれば医者が青くなる」ということわざがあるように、柿には肌にいいとされるビタミンCが豊富に含まれています。また免疫力を高めてくれるビタミンAも多く含み、粘膜を強くしてくれる作用があるので、風邪の予防やストレスを緩和してくれる作用もあります。そのまま食べるだけではなく、なます・サラダ・和え物にもおすすめです。スティック状にきってあげると、子どもも食べやすくなります。

★旬のフルーツや野菜には3つの時期があるそうです★

●スーパーなどに並び始めることを「走り」●多く出回ることを「盛り」

●徐々に店頭から姿を消す「名残」これらは季節の移ろいを感じさせてくれるだけではなく味わいも変わっていくので季節の変化を味わうことができます。

まだまだ夏と勘違いする陽気ですが徐々に秋の食べ物が並び始めるので小さい秋を見つけてみて下さい。



柿と人参と大根のなます（2人前）

- ・大根 200g
- ・塩 小さじ 1/3
- ・人参 50g
- ・柿 50g

（調味料）

- ・酢 大さじ 3
- ・砂糖 大さじ 2
- ・塩 ふたつまみ



- ① 柿ヘタを切り落とし、皮を剥いて種を取り千切りする。
- ② 大根・人参は皮を剥き、千切りにして、ボウルに塩と共に混ぜ合わせ、5分程置きます。
- ③ 別のボウルに調味料を混ぜ合わせ、①と水気を絞った②を入れて混ぜ合わせます。ラップをかけ、冷蔵庫で1時間程度漬けます。
- ④ 味がなじんだら器に盛り付けて完成です。
さっぱりしていて柿の甘味がとても美味しいです♥

給食室から

春夏秋冬が最近はっきり感じられなくなりましたね、毎年夏は水不足・米の高騰など悪いニュースばかりですが、今年のサンマは太く、とても脂がのっていてとてもおいしいみたいです。価格はスーパーにもありますが安くなっていくそうです。給食のメニューも旬を意識して作っています。ぜひ参考にしてみてください。分園・本園 おかわりする子が多く、食べる量が増えています。運動量も増えてくるのでご家庭でも食事の量をもう一度見直してみてください。特に朝ごはんを沢山食べましょう！！



ほけんだより 9月号



2025年9月
あそびの杜保育園

9月9日は『救急の日』です。救急とは、急なけがや体調不良の手当てをすることです。この機会にけがを防ぐために気を付けることをご家庭で話し合ってみてください。また、救急箱も要チェックです！

防災週間（8月30日～9月5日）

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水（最低3日分とされています）、ラジオ、懐中電灯などを用意し、救急箱の中も点検しておきましょう。

また、火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れる、緊急時の避難場所と家族の集合場所など、日頃から家族で話し合い、緊急時に備えるようにしましょう。

9月12日（金）は大災害を想定した児童引取訓練を行います。（全園児対象です）

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物や喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



熱中症に注意！！

まだまだ残暑が厳しいです。引き続き熱中症に注意しましょう！

熱中症を防ぐ4つのポイント！！

①気温や注意報をよく見る

気温や湿度が高いときや、暑さ指数が「警戒」「厳重警戒」「危険」の時には屋外での活動を控えましょう。

②水分補給は前もって

出かける前、遊ぶ前に水分補給しておきましょう。

③暑さに体を慣らそう

適度にお外遊びをして、暑さに負けない体を作りましょう。

④無理をしない

残暑に負けずにみんなで楽しく遊びましょう！！

コロナウイルスに 関連したお知らせ

○当法人で感染者の特定はしませんが、子どもや職員に感染が判明した場合、園内掲示・マチコミメールでお知らせします。同じクラス及び同じフロアを使用する児は、感染リスクが高いと判断してください。

○登園の目安は発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過した後

○待機期間が終了し登園される時には「登園許可証明書」（医師記入）の提出が必要です。登園初日（朝）、職員に手渡しをお願いいたします。